

# オンラインで無料配信 「キリスト教視聴覚教育講習会」

日本聖書協会 AVACO

戦後間もなく設立されたキリスト教視聴覚センター（現・一般財団法人日本聖書協会視

聴覚部／以下・AVACO）は、キリスト教の伝道と社会のために視聴覚を効果的に活用する技術の研究・指導、教材の開発などに尽力してきた。その働きの一つが毎年恒例の「キリスト教視聴覚教育講習会」（以下「講習会」）。今年で71回目を迎えるが、今回はコロナ禍の影響で会場での開催ができないため、初めてオンラインで配信することになった。コロナ禍の中、現場で働く人々にエールを贈る、無料の学びの場だ。

「講習会」は、教会学校やキリスト教主義の幼稚園・子ども園・保育園など、キリスト教伝道に携わる人々を対象に有料で行ってきたが、今年は全3回で、各回配信日から30日間、何度でも視聴できる。

第1回（8月3日）は飯塚拓也さん（日本基督教団牧師）が、教養を意識しながら、子どもたちに「みことば」をやさしく伝える上での工夫を伝授する。

第2回（8月10日）は、木村誠甫さん（草苑保育専門学校講師）が、マグネットシアター



「天地創造」写真真似や、ぬのえほん「クリスマス」、フランスルグラフィを上演。

第3回（8月17日）は、『ごっこもさんびか改訂版』の編さんに関わった塚本潤一さん（日本基督教団牧師）が力作「たまごさんびか」を紹介する。日本聖書協会総主事

の具志堅聖さんは、見所の一つをこう話す。「既に撮影は終わりました。講師の皆さんは、カメラの向こうのお一人お一人、その向こうの子どもたちを思いながら語っていま

す。子どもに伝えるための声掛けや動作など、楽しみながら学べることがたくさんあると思います」

「講習会」は、AVACOの講習会ページ（<http://www.avaco.info/school/summer.html>）から視聴できる。このほか、日本聖書協会では、オンラインでの取り組みとして、

- ①緊急事態宣言下の外出自粛時に「今こそ聖書から日々の『ビタミン補給』を」との思いで始めた「バイブルビタミン」日本聖書協会公式ツイッター（[JBS Bible Vitamin](https://twitter.com/JBSBibleVitamin)）や、②「聖書 聖書協会共同訳」の翻訳・編集関係者と専門家に話を聞く「日本聖書協会オンラインインタビュー」日本聖書協会公式YouTubeチャンネルも配信している。